



# 町ぐるみで子どもを育てよう

いの町  
地域ぐるみ教育

## テレビを消したら見えるものキャンペーン

吾北地区では、地域教育推進協議会の提言に基づき、子どもとメディア（特にテレビ）との関わりを見直すことを目的に、「テレビを消したら見えるものキャンペーン」に取り組んでいます。

10月には、週に1日のノーテレビデーに1ヶ月間挑戦する「ノーテレビチャレンジ」に、吾北地区の35家庭が挑戦しました。チャレンジ家族からの感想では、テレビを消すことで見えたきたものがたくさんあったようです。

以下に、チャレンジ家族の感想の一部を紹介します。（保護者の感想です）

「ノーテレビをやろう」と主人に言われた時は、とても無理と私は決めつけていました。でも、いざ始めてみると、子どもたちはテレビを見なくても割と平気でした。ノーテレビの感想を子どもたちに聞いてみると、「お母さんと将棋ができたことが嬉しかった」と言っていました。今までいかに子どもと遊んでいなかったかと、しみじみ反省しました。

初めは、つい習慣でテレビのスイッチを入れそうになったりしましたが、慣れるとゲームやトランプを出してきて楽しく過ごせました。食事中もテレビのついている時は全員の視線がテレビに向いていたのですが、顔を見て話をすることで会話も弾み、子どもの話を聞き流すのではなく真剣に聞いて一緒に考えることができました。

テレビを見ないとこんなにも時間があるんだなと実感しました。家族でたくさん会話もできました。トランプをしたり、リビングで各々に好きな本を読んだり、平日の夜に家族でこんなにも多くの時間を共有したことがあったでしょうか。テレビを全面的に否定するのではなく、時間を決めて見るように努め、食事中はテレビのスイッチを切るなど上手に付き合っていきたいと思いました。

テレビは便利なメディアですが、番組の内容が問われる必要があると思います。判断力がまだしっかり備わっていない子どもにどんな番組を見せるかも教育の一つと感じ、テレビ番組の制作者側にもこのことを考えて番組を作って欲しいと、今回のノーテレビチャレンジで改めて考えました。

## 講演会のご案内



テレビを消したら見えるものキャンペーンの活動の一つとして、俳優・八名信夫さんをお招きして以下の講演会を開催します。ユーモアあふれる楽しいお話の中で、子どもとテレビの関係に大人がどう関わっていけばよいかをテレビ番組制作に携わる立場から熱く語っていただきます。

みなさんの積極的な参加をお待ちしております。入場は無料です。

日時 1月16日(日) 15:30~17:00  
会場 町立吾北体育館(いの町上八川甲3069)  
講師 八名信夫氏(俳優)  
演題 「他人の子を叱るのも大人の思いやり」

第3回「のびる吾北の子」研究発表会の記念講演として開催します。  
研究発表会は13時から行います。(上八川小の公開授業および児童発表、実践発表)

問い合わせ先 吾北教育事務所(☎867-2133)

平成16年度 いの町（伊野地区）

# 「思いやりを育てる標語」

町長賞 3点 教育長賞 3点 特別賞 1点 優秀 14点



不登校対策ネットワーク推進委員会の活動の一つとして「友だち」をテーマとした標語・川柳を募集したところ、147点の応募がありました。

この「友だち」を思いやる作品作りを通して、温かい豊かな心の輪が大きく膨らんでいくことを願っています。

どの作品も、豊かな心の育成に関係した力作でしたので、優秀作品を選出した塩田町長・濱田教育長も大変な苦心があったようです。

町長賞	つらい時 君と話せば 元気です 友達 は 家族と同じ 宝物 助けるよ 苦しいときは 友達だから	伊野小学校4年 中 岡 恵 里 神谷小学校5年 濱 田 悠 介 神谷中学校2年 北 添 志 保
教育長賞	ふかめよう しんらいの心 そのきずな いつまでも 友だちだよね 私たち 話し合う いろんな友だち つくりたい	神谷小学校4年 広 瀬 美 穂 伊野中学校2年 西 川 夕 貴 伊野小学校4年 土 居 史 和
特別賞	話してね 心の荷物 軽くしよう	いの町枝川 笠 井 さゆり

今、いじめ・不登校が子どもたちの大きな問題行動となっています。子どもの心の中に温かい心が芽生え、大人が子どもたちの悩みを温かく受け入れ、理解をすることが出来れば、この問題も大きく変わってくるのではないのでしょうか。

笠井さんの「話してね 心の荷物 軽くしよう」の作品のように、大人が子どもの思いや悩みを気長く聞くことができれば、必ず明るい社会になっていくことでしょう。

(いの町不登校対策ネットワーク推進協議会事務局)

## 県教委学校表彰受賞 ～上八川小学校・伊野中学校～



町内2つの学校が県教育委員会の平成16年度学校表彰を受けました。

上八川小学校は、基本的な生活習慣の重要性を考えるPTA活動「みそ汁キャンペーン」や「自分の思いを表現できる子ども」を目指した国語科を中心とした取り組みが顕著な成果を挙げたと評価されました。

また伊野中学校は、地域教育推進協議会や地域の方々の協力をえて、生徒会と教職員が取り組んできた「あいさつ運動」や保護者といっしょに行っている「トイレ掃除」の取り組みが地域連携による教育力の向上に顕著な成果を挙げたと評価されました。

# 神谷中・西川さん村岡さん(共同研究)が四国、全国へ!

## ～高知県小中学生科学研究発表会代表～



第56回高知県小中学生科学研究発表会(中学校の部)で西川帆希さんと村岡紗帆さん(神谷中)の共同研究が、最高の賞である「大倉理科研究賞」及び「読売賞」を受賞しました。その後、「第54回四国児童・生徒科学体験発表会」にも出場、日本学生科学賞の全国大会である「中央審査」にも出品されました。

研究は「身近な物で電池をつくる」と題し、果物や野菜を使って電池を製作。パソコンでの発表や実演をスクリーンに写す発表方法の工夫、液体濃度と電圧の関係を利用し

た川の水・工業排水の汚れ調べなど、実験結果を環境調査にまで発展させた点が評価されました。

2人は「楽しかったけれど苦勞もし、研究に終わりはないと感じた。来年も継続研究をして、四国大会、全国大会にも出場したい。」と意欲満々です。

### 流水俳壇

松尾 満津於 選

#### 「当季雑詠」

友草 寒月

紅葉してダム湖となりし地震の村  
(評) 本年10月23日午後5時56分、新潟県中越地震でマグニチュード7を上回る大地震が起きた。山野を破壊し崩れた土石で川が堰き止められて濁水のダム湖が出現した。家が沈み村は壊滅的な打撃を受けた、地震がなければ紅葉の美しい平和な村であったであろう。度々に放映されるテレビの画像は見るに忍びないものがあつた。限られた言葉でその実態を伝えることは容易ではないが、確かな写真を踏まえて読者に訴えたことで成功した句である。

川上 こよね

爽やかに般若心経発句の友

(評) 句仲間が一齐に般若心経を唱えているのである。「爽やかに」は淀みなく朗々と合唱している様。句仲間であり又四国遍路旅仲間でもあるついでや二度ではなく常連とい

う感じがする。秋酣の四国路を紅葉を愛でながらの札所詣りの情景が彷彿させられる句である。

寒雨に濡れて八十八寺打納め

筒井 眉躬

(評) 四国八十八寺の霊場巡りは、一番の霊山寺にはじまり、八十八番大窪寺で終る。人は夫々の運命に左右されながら生きていく。不治の病に苦しむ者、犯した罪滅ぼし、見掛けは裕福に見えても、必ずしも幸福な人生とは言えない人も澤山いる。八十八ヶ寺は或意味に於て総合病院であるという人もいる。歩くことなどによる身体の健康、信ずることでの心の病を癒すなど、

道 道の辺の小菊にもある一盛り  
呼ぶとなく増えし無月の野点人  
障子貼る過ぎし日のこと  
博子

それ等すべてを含んだ祈願である。寒い雨に濡れながら寺を巡り終えて八十八番目の結願寺の石柱の前に佇つ満足感、経験者でなければ作れない句。

短日や灯せば揃う牛の貌  
秋出水畑に一荷の塵芥  
喜美子  
万利子

不作でも新米匂ふ至福かな  
まほろばのどつと暮れたり蕎麦の花  
千凶子

遠くても孫は生甲斐木ノ葉雨  
峰々に輝く夕日秋惜む  
満津於

野分後一夜明けたる深眠り  
次題「当季雑詠」  
1月25日締切「五句」

森元 二美子

私 私は選者であることを

忘れず自らの定音をこの作品から聴く、判る人には判るし判らぬ人には万言を費しても無駄であろう。作者の感性のよさがよくわかる句である。

# 今月のこども川柳

秋の空 夕日がしずみ

カラスなく

神谷小 4年

廣瀬 美穂

きもだめし すごくこわくて

ねむれない

伊野小 3年

畠山 弓

冬になり ふとんがすきで

おきません

伊野小 3年

加地 桃子

オセロでね 子どもあいてに

おやしんけん

伊野小 3年

川村 さやか

募集に関する問い合わせ先

教育委員会社会教育課

☎893 2012

## 十文字紙芸村だより

### 初春・手づくり ひな人形・土人形展

期間 1月2日～

1月31日(無休)

時間 10時～17時30分

主催 アートギャラリー

ロータリー

☎860 2729

## 図書館だより



### 「子どもの本棚」

子どもたちに勧めたい本をご紹介します。本選びの参考になさってください。

#### 『チャンティクリアときつね』〔1958年度 コルデコット賞受賞〕

ジェフリー・チョーサー原作 バーバラ・クーニー文・絵 平野敬一訳/ほるぷ出版 1975年

ある谷間の森の近くの小さな家に、おかあさんと二人の女の子が住んでいました。この家には、すばらしい鳴き声やとさかを持ったチャンティクリアという気位の高い雄鶏が飼われていました。ずる賢いきつねの甘い言葉に乗せられたチャンティクリアが、森へつれこまれる寸前、うまくきつねをだまし、危うく難を逃れるというおはなしです。

原作となったジェフリー・チョーサー作『カンタベリー物語』は14世紀末のイギリスの時事風刺や教訓の物語です。

バーバラ・クーニーの美しい絵は原作の雰囲気にも忠実に描かれ、イギリス中世の家屋の構造や服装も楽しむことができます。

【5・6歳くらいから】

《司書 畑山里美》



### コルデコット賞とは...

コルデコット賞は、前年にアメリカで出版された絵本の中で、最も優れた作品を手がけた画家に対して贈られる賞です。1938年、出版の仕事に携わっていたフレデリック・G・メルチャー氏の発案によって、画家を対象としたコルデコット賞が設立されました。賞の名称は、19世紀イギリスの代表的な絵本作家ランドルフ・コルデコットの功績にちなんでつけられました。コルデコット賞は、14歳までの子ども向けの作品が対象で、画家もアメリカ国籍を持つか、またはアメリカに居住している者に限られます。現在、賞の選考及び運営は、アメリカ図書館協会児童部会が行っています。

～いの町立図書館ではコルデコット賞受賞絵本を随時  
展示・貸出しています～

## Peek a Boo

～あかちゃんとおかあさんの絵本の時間～

1月18日(火)

10:30～11:00

乳幼児と保護者を対象に、1F絵本コーナーで手遊びや読みかきせをしています。どなたでもお気軽においでください。

開館時間	本館	9:30～18:00
	枝川分室	
休館日	本館	月・祝日(1日・10日) 館内整理日(28日)
	枝川分室	月・水・金・日・祝日(1日・10日)
電話番号	本館	☎850-4360
	枝川分室	☎850-4350

本館、枝川分室とも1月1日から1月4日まで年始休館

<http://inolib.town.ino.kochi.jp>